

地域人材ネット

身近な資源を活用した地域ならではの観光物産振興と、「食」
等を活用した地域ブランディングによる持続可能な地域づくり

木村 聡 (きむら さとし)

八戸せんべい汁研究所 所長
一般社団法人 VISITはちのへ 国内誘致物産課長



○ 登録者情報

所在地

青森県八戸市

略歴

2003年11月 八戸せんべい汁研究所(汁研/じるけん)を設立
2006年2月 第1回B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリin八戸」を企画・開催
2008年7月 「八戸広域観光推進協議会」の観光コーディネーターに就任
2010年 第39回デリー東北賞受賞
2011年 平成23年度地域づくり総務大臣表彰 団体表彰
2011年 第28回NHK東北ふるさと賞受賞
2011年 第19回あおぎん賞受賞
2012年 第7回「B-1グランプリin北九州」ゴールドグランプリ受賞
2012年 はちのへふるさと活性化大賞受賞
2013年4月 「公益社団法人 八戸観光コンベンション協会」の観光コーディネーターも兼務
2013年 第66回東奥賞受賞
2019年4月 「一般財団法人 VISITはちのへ」を設立し、国内誘客物産課長に就任

○ 身近な資源を活用した地域ならではの観光物産振興と、「食」等を活用した地域ブランディングによる持続可能な地域づくり

取組の内容

15年ほど前まで地元以外ではほとんど知られていなかった家庭料理「せんべい汁」を、八戸せんべい汁研究所という市民ボランティア団体を立ち上げ、業界ではなく市民主導によるプロモーション活動によってご当地グルメの全国ブランドに育てました。

活動の一環で「B-1グランプリ」を発案。2006年2月に全国から地元のご当地グルメを活用してまちおこしに取り組む団体を八戸市に集めて、「第1回B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリin八戸」を企画・開催しました。B-1グランプリ開催時に食によるまちおこしの全国組織「愛Bリーグ」を立ち上げ、第2回以降のイベントを継続する仕組みを作り、今やB-1グランプリは全国的なまちおこしイベントになりました。

また、本業では2008年度から八戸広域観光推進協議会の観光コーディネーターとして「はちのへエリア」(八戸広域8市町村)の広域観光の推進を、また、2013年度からは八戸観光コンベンション協会の観光コーディネーターも兼務することとなり、地域ならではの体験型等の観光資源を整備して売り込みながら、街なかの賑わいの取り戻しも含めた地域全体の活性化に向けて取り組んでいる。

特に2016年からは、地域の観光と物産をブランディングして、地域の稼ぐ力を引き出すことを目指しエリアマーケティングと地域マネジメントに取り組むDMO※1の立ち上げに向けて奔走し、2019年4月に「一般財団法人VISITはちのへ」を設立、現在は国内誘客物産課長として観光と物産の振興に努めている。

※1 Destination Management / Marketing Organization＝観光ビジネス活動体(地域の観光物産戦略のかじ取り役)のこと。



実績

・「八戸せんべい汁」による経済波及効果は、総務省の緑の分権推進会議の試算によると平成22年度(2010年度)で年間563億円(直接効果376億円、間接効果187億円)とされています。

・「八戸せんべい汁」の認知度は、八戸市の調査によると2006年は18.2%だったものが、2014年には79.1%と急増しました。

・八戸市の観光入込数は、青森県の統計調査によると2002年は380万人だったものが、2015年には699万人と約1.8倍になりました。

工夫した点や苦労した点

地域に昔からあった日常食をブランド化することは簡単ではなく、特に地元の人にとってはありふれた「せんべい汁」という家庭料理が、地域を活性化するためのツール(宝)になることへの理解を深めることが大変でした。

また、ご当地グルメが観光誘客の圧倒的なキラコンテツではなく、ご当地グルメを活用して地域を発信し来てもらった後、その地域のファンやリピーターになって何度も足を運んでもらえるための仕掛けづくりこそが、重要であり難しい点でもあります。



ひとことPR

新しいものを創ることよりも、まずは地域にあるものを活かしその魅せ方や売り方を変えること、他と連携することでポテンシャルアップを図ること、チャレンジした企画は最低3年は継続することが大事だと思います。

参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

八戸せんべい汁研究所	http://www.senbei-jiru.com/index.html
VISITはちのへ	https://visithachinohe.com/

連絡先

メールアドレス	skimura〔アットマーク〕hi-net.ne.jp	その他	
---------	-----------------------------	-----	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。